

男女間における暴力に関する調査 報告書

< 概要版 >

目次

| | | |
|-----|------------------------|---|
| I | 調査の概要 | 1 |
| II | 配偶者からの被害経験 | 3 |
| III | 交際相手からの被害経験 | 5 |
| IV | 男女間における暴力を防止するために必要なこと | 8 |

※当資料は、「男女間における暴力に関する調査報告書」（平成 25 年 4 月）の
主要な項目についてまとめたものである。

平成 25 年 4 月

静岡市

生活文化局市民生活部男女参画・市民協働推進課

I 調査の概要

1 調査目的

国及び地方公共団体は、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律に基づく様々な施策を実施しており、静岡市では、第2次静岡市男女共同参画行動計画において、女性に対する暴力の根絶に向け、DV防止対策を推進している。

本調査は、市内における配偶者等（配偶者、恋人及び事実婚のパートナー）による暴力の実態を明らかにし、DV防止基本計画策定（配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律第2条の3）に向けた基礎資料とするとともに、今後のDV防止啓発活動や相談体制など男女共同参画施策に反映していくために実施する。

2 調査対象

- (1) 母集団 静岡市内に居住する18歳以上の男女
- (2) 標本数 3,000人
- (3) 抽出法 層化二段無作為抽出法

3 調査時期

平成24年7月～8月

4 調査方法

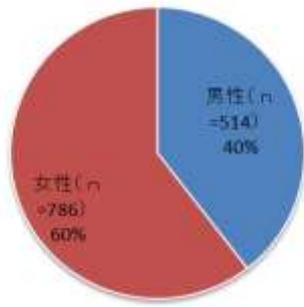
郵送調査法

5 回収結果

- (1) 有効回収数（率） 1,300人（43.3%）
（内訳）男性 514人 女性 786人
- (2) 回収不能数（率） 1,700人（56.7%）
（理由内訳）
 - 住所不明 15（0.5%）
 - 拒否 13（0.4%）
 - 白票 35（1.2%）
 - 未回収 1,637（54.6%）

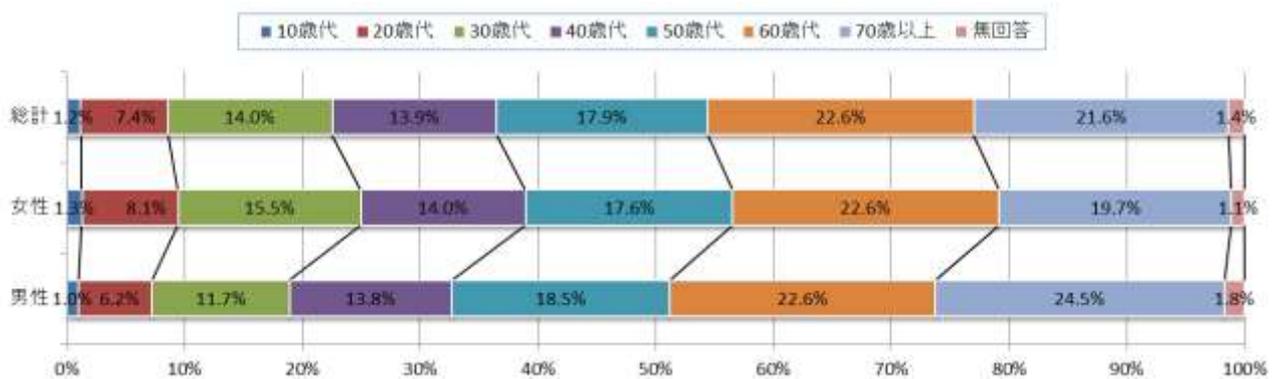
6 回答者の属性 (n=1,300)

(1) 性別



| 性別 | 人数 |
|----|-------|
| 総計 | 1,300 |
| 女性 | 786 |
| 男性 | 514 |

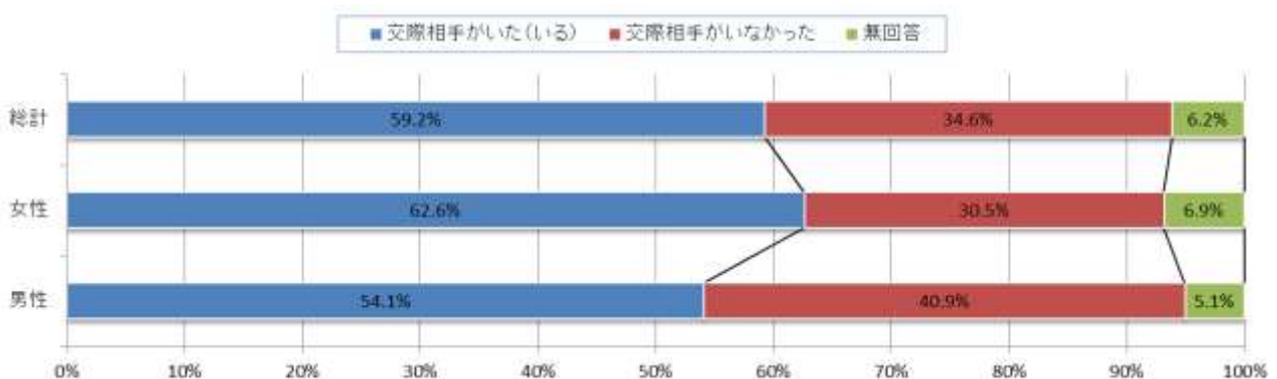
(2) 年齢



(3) 未既婚



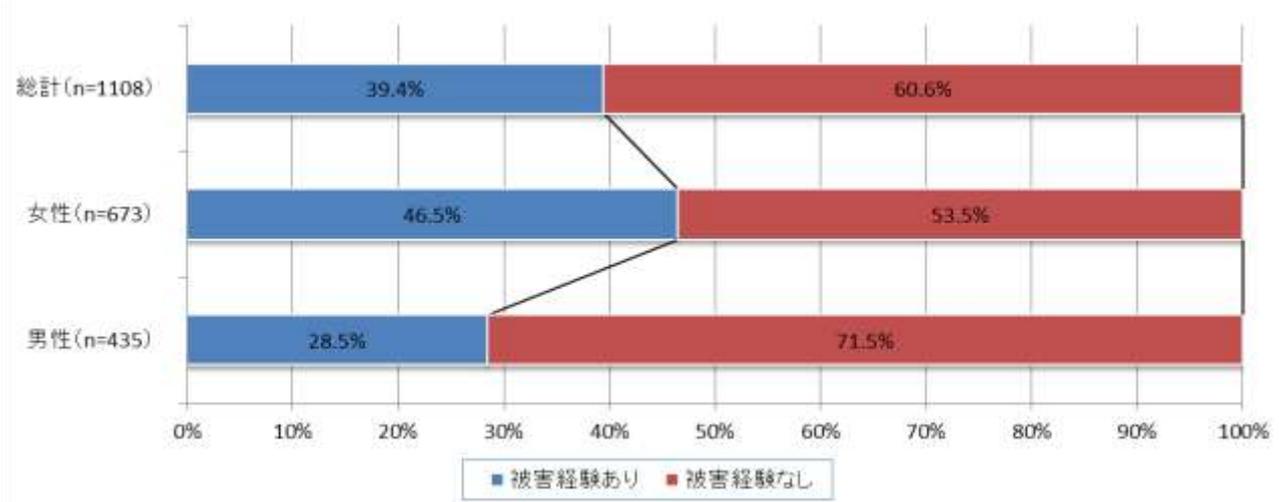
(4) 10～20歳代の頃の交際相手の有無



II 配偶者からの被害経験

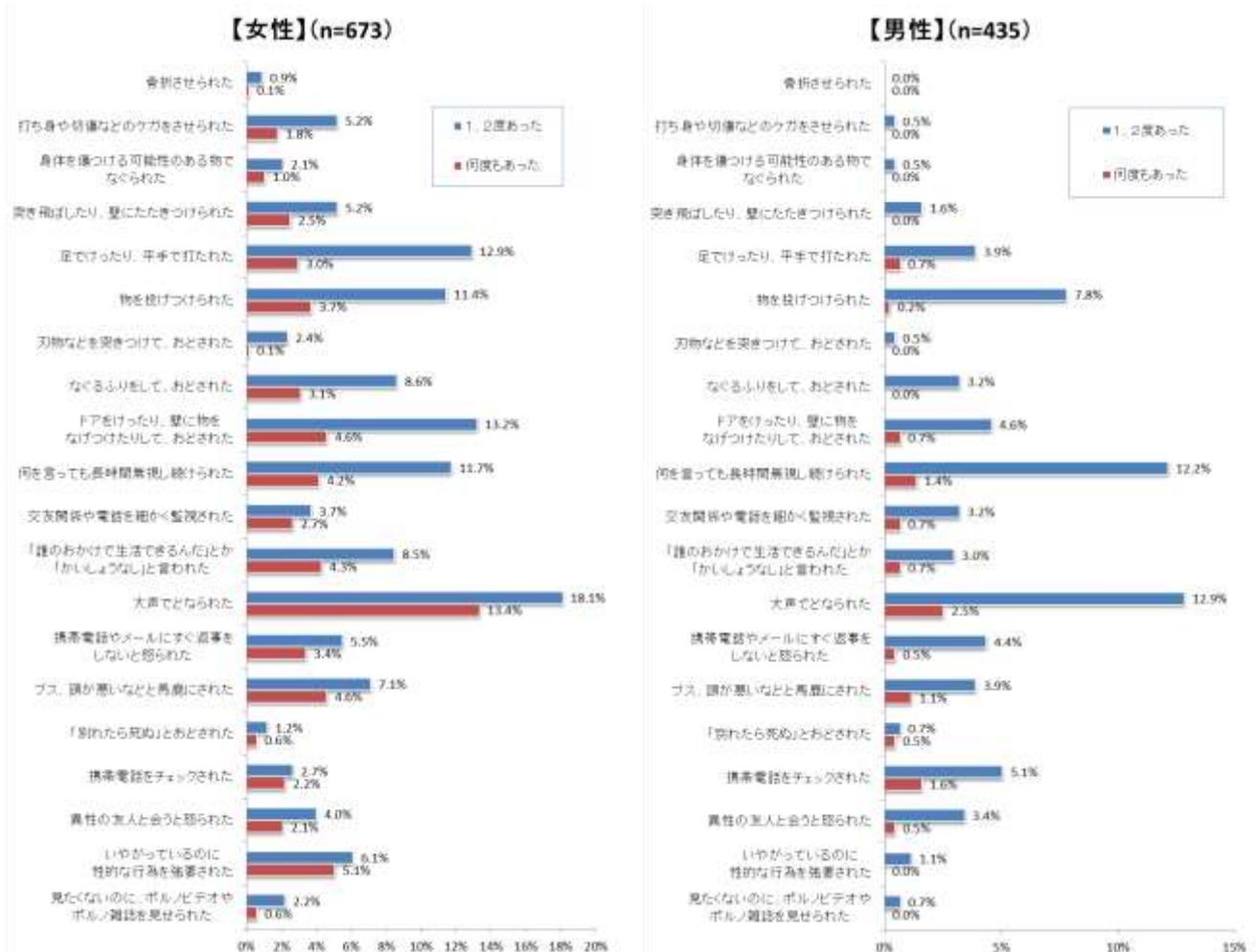
配偶者からの被害経験の有無

約3人に1人は配偶者から被害を受けたことがある



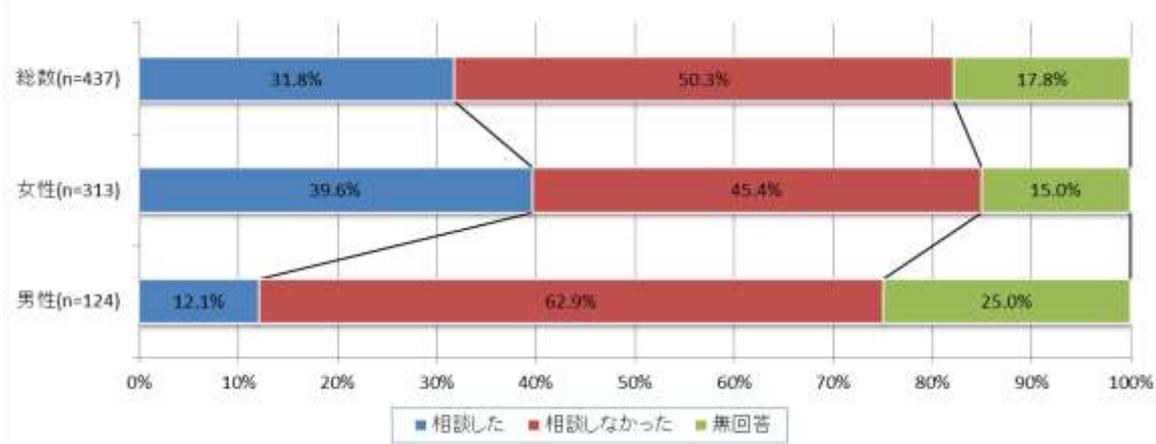
配偶者からの被害内容（男女別）

「大声でどなられた」女性は、約7人に1人が何度も被害を受けている



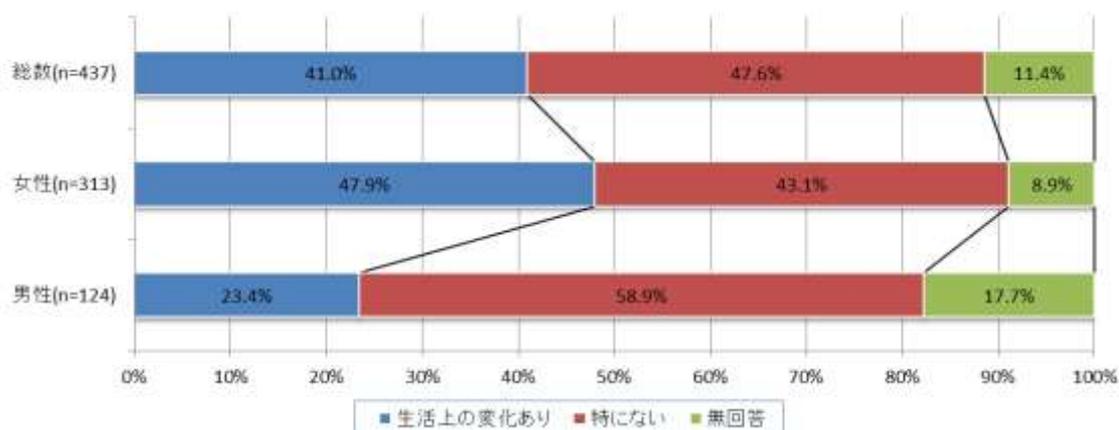
配偶者からの暴力に対する相談の有無

被害を受けた人の約5割はどこ（だれ）にも相談していない



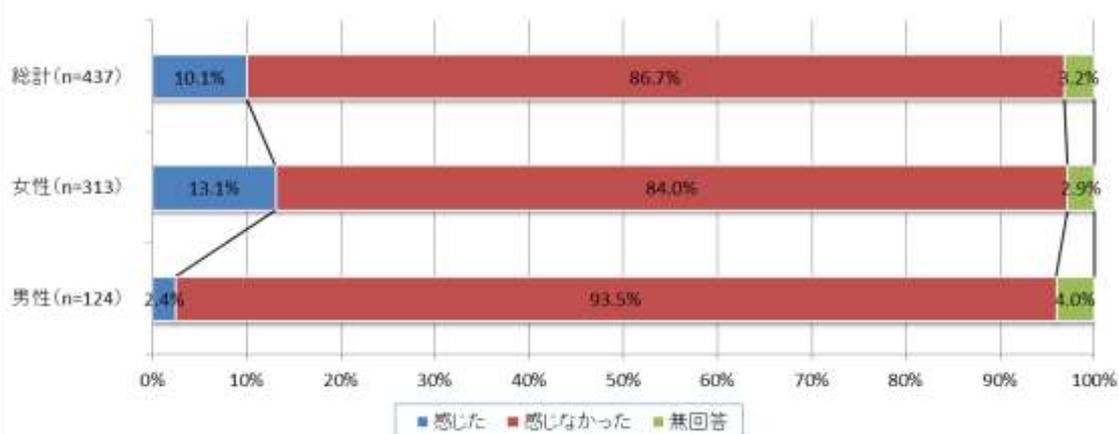
配偶者からの被害による生活上の変化

被害を受けた人のうち、約2人に1人は生活上の変化があった



配偶者からの被害により命の危険を感じた経験

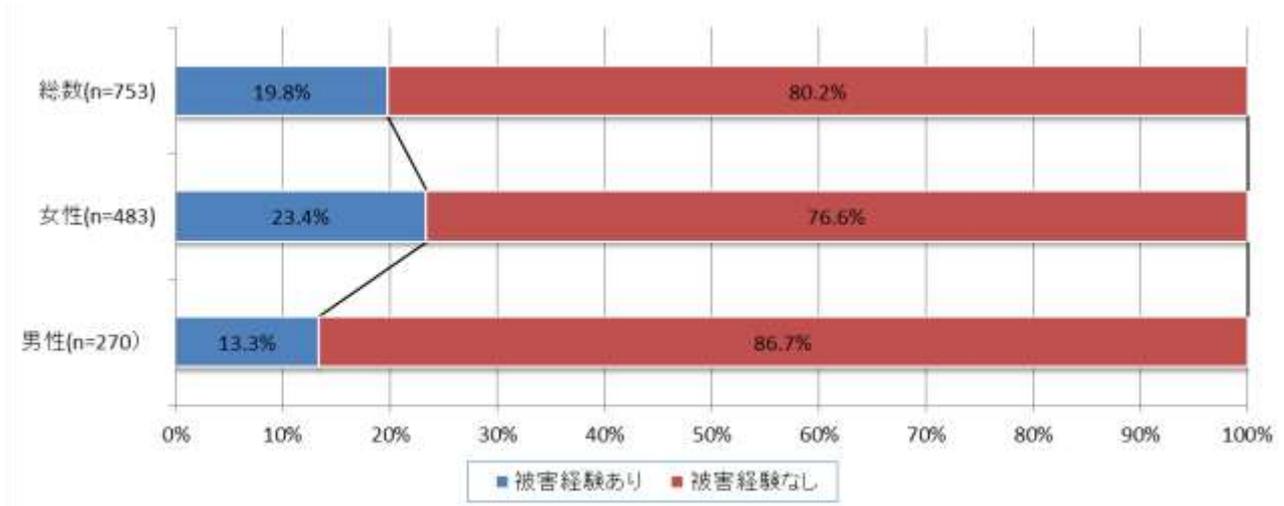
被害を受けた人のうち、女性の約8人に1人は命の危険を感じたことがある



Ⅲ 交際相手からの被害経験

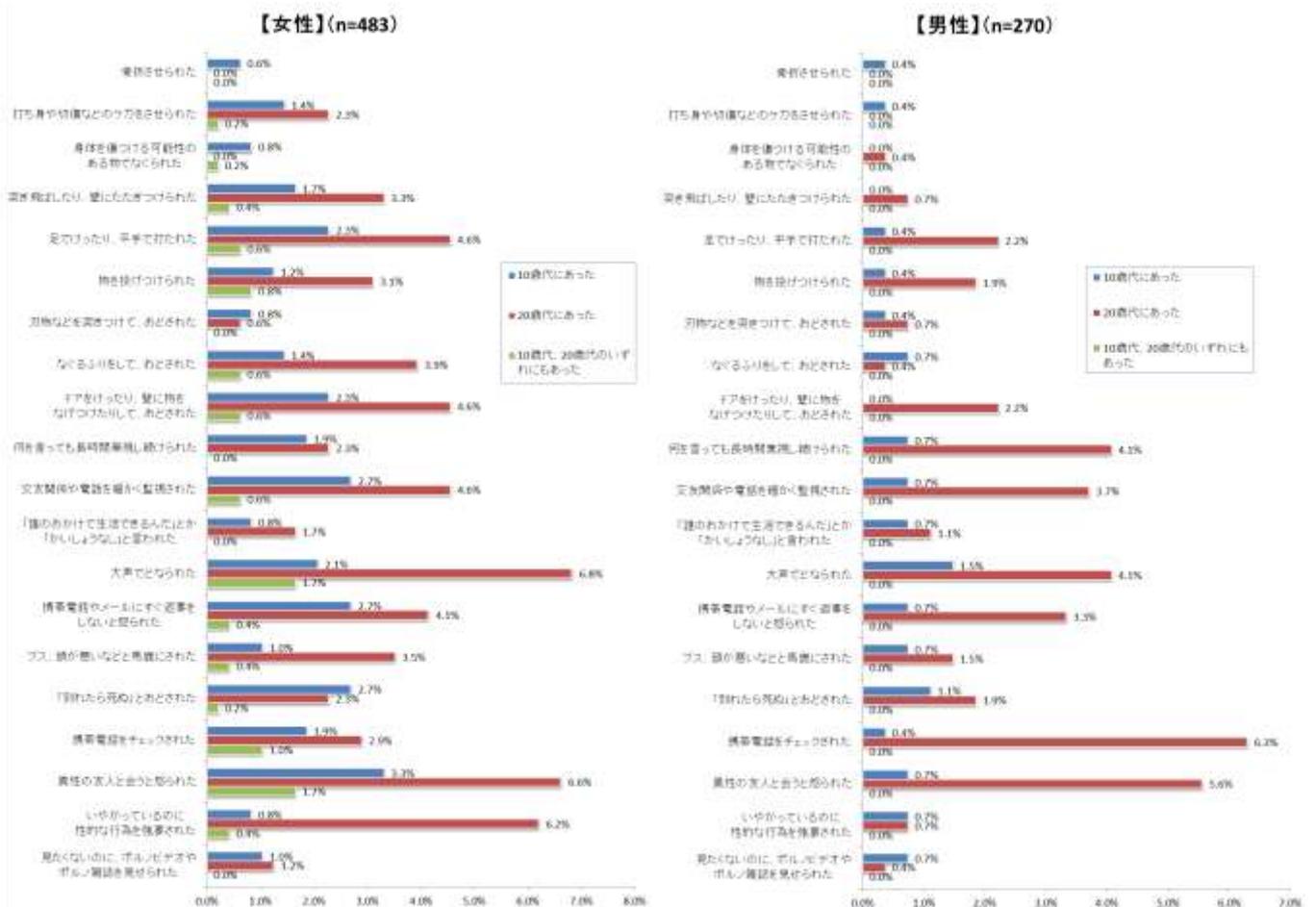
交際相手からの被害経験の有無

約 5 人に 1 人は交際相手から被害を受けたことがある



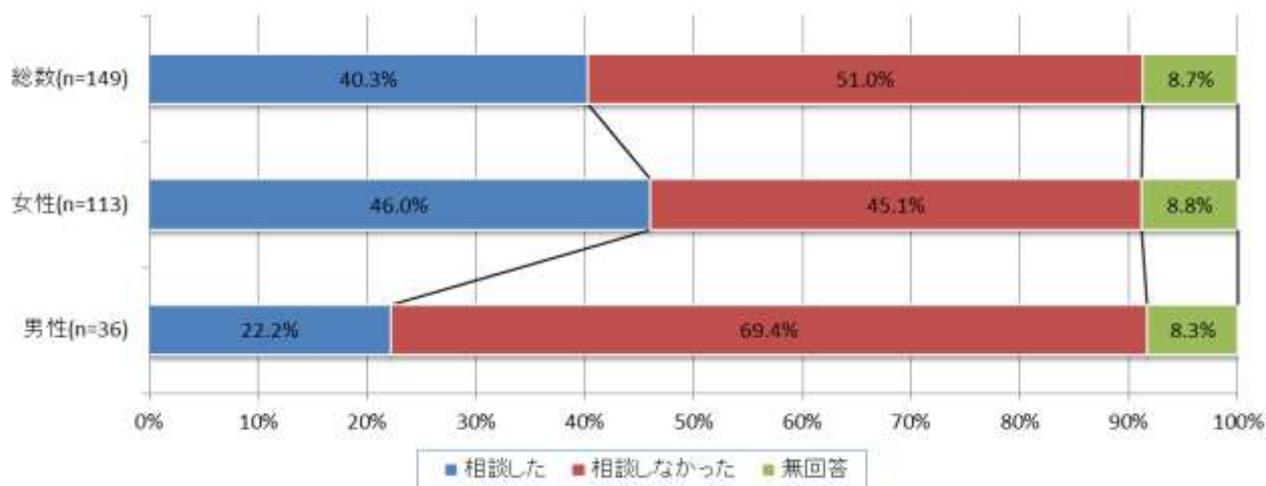
交際相手から被害内容（男女別）

女性では「大声でどなられた」が、男性では「携帯電話をチェックされた」が最も多い



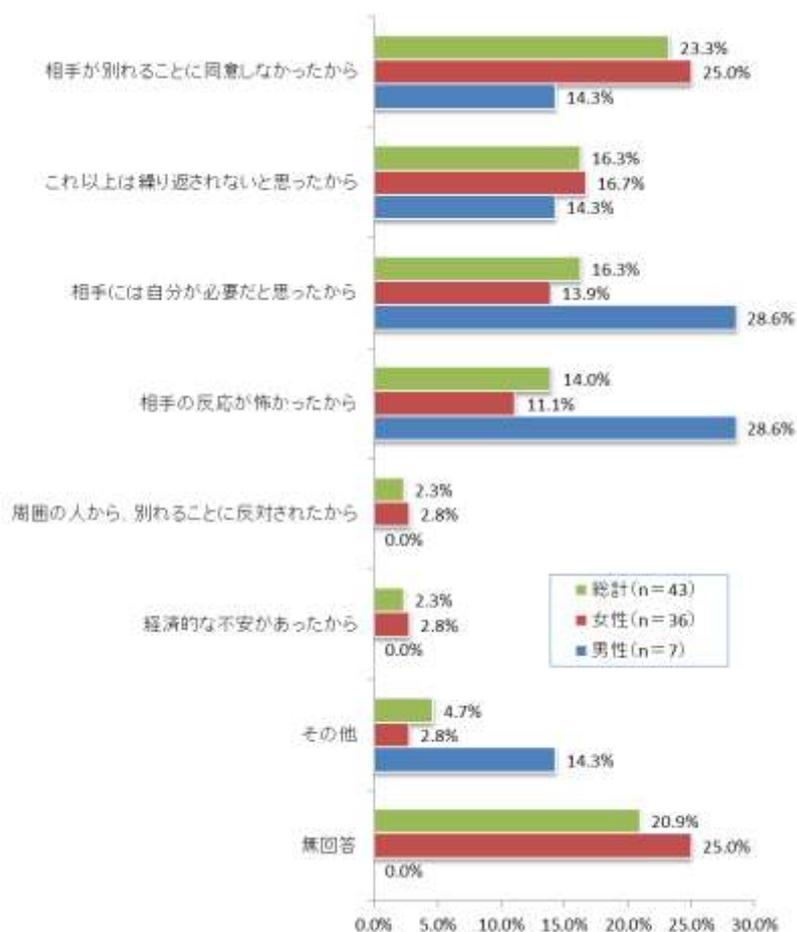
交際相手からの暴力に対する相談の有無

被害を受けた人の約5割はどこ（だれ）にも相談していない



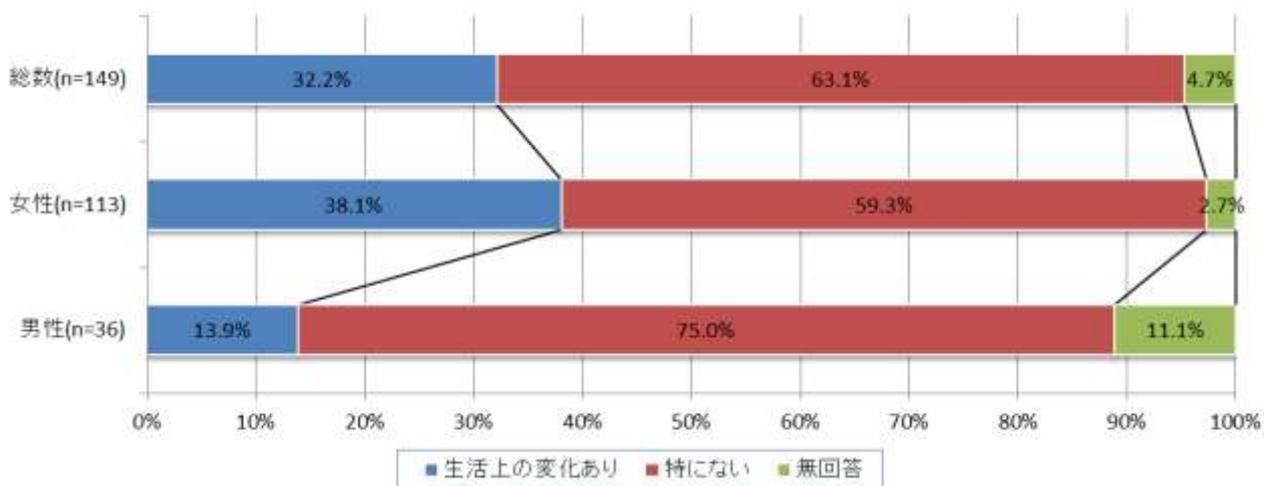
交際相手と別れなかった理由

「相手が別れることに同意しなかったから」が最も多い



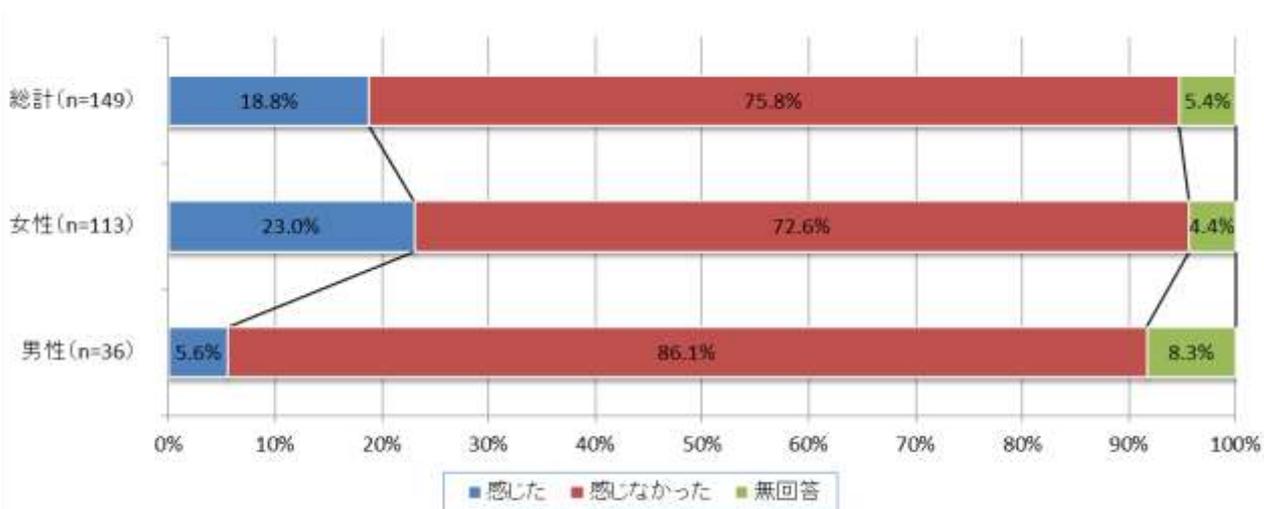
交際相手からの被害による生活上の変化

被害を受けた人のうち、約3人に1人は生活上の変化があった



交際相手からの被害により命の危険を感じた経験

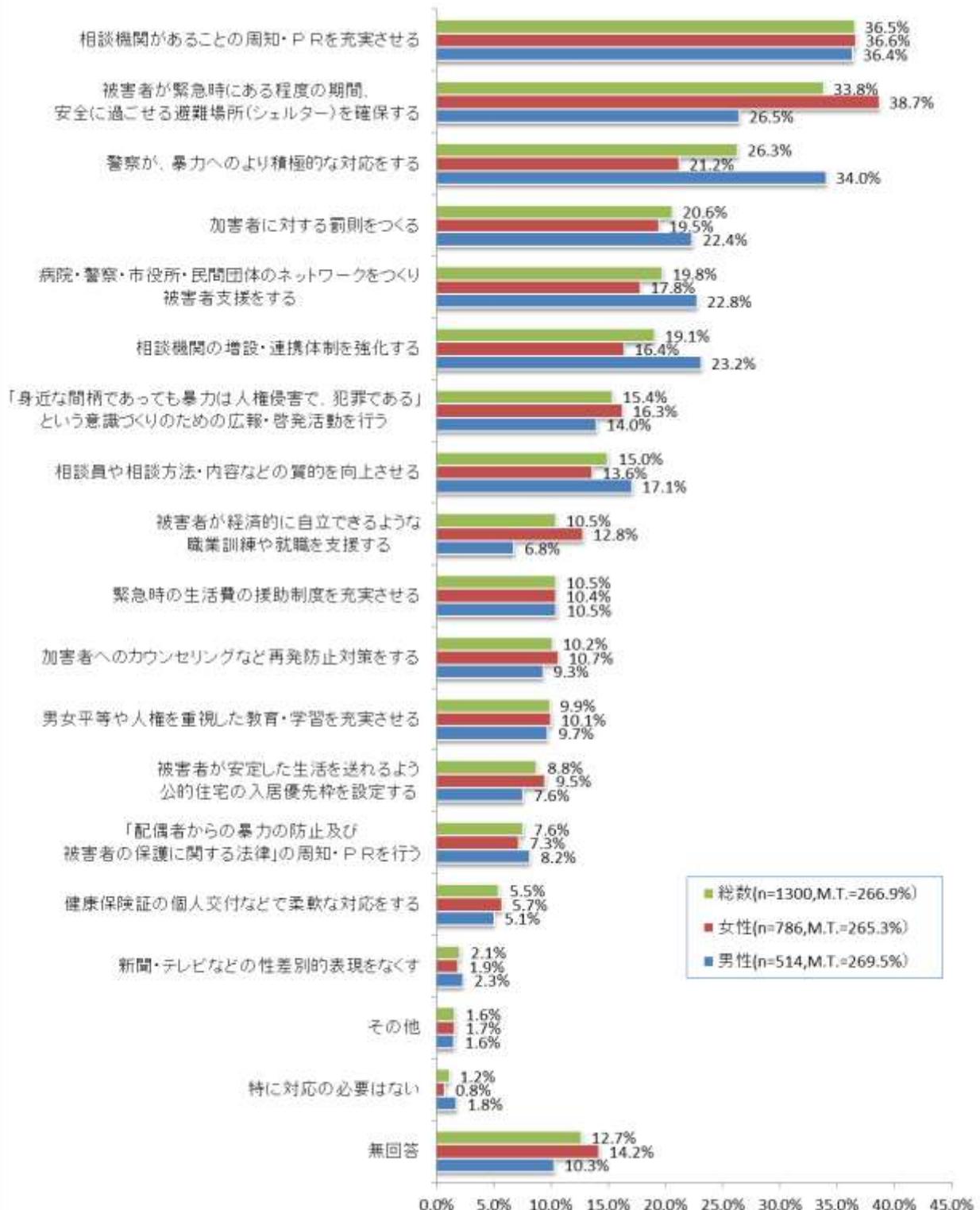
被害を受けた人のうち、女性の約4人に1人は命の危険を感じたことがある



Ⅳ 男女間における暴力を防止するために必要なこと

公的支援策の必要性（複数回答）

「相談機関があることの周知・PRを充実させる」が最も多く、約3人に1人が必要と感じている



男女間における暴力に関する調査 報告書 〈概要版〉
平成25年4月

◆編集・発行◆

静岡市生活文化局市民生活部男女参画・市民協働推進課

〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号

電話 054-221-1349

FAX 054-221-1782